

2009年10月26日

ダイビル株式会社

(コード番号 8806 東証・大証第1部)

「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」計画概要および
「ダイビル」の解体について

1997年より弊社、関西電力(株)および関電不動産(株)の3社で進めて参りました中之島3丁目共同開発は、第2期工事である「中之島ダイビル」が本年3月末に竣工し、続く第3期工事として「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」の建設計画について、検討を進めて参りました。

この度、「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」の計画概要がまとまり、現「ダイビル」の解体工事に着手することとなりましたので、お知らせいたします。

弊社の旗艦ビルであります「ダイビル」は、大正期より大阪を代表するオフィスビルとして、永年に亘り多くのテナント様にご活用頂き、また近代建築史上においてもその歴史的価値を高く評価いただき参りました。竣工後84年が経過し老朽化が進む等、テナントビルとして運営することが困難となったため、同ビルを解体いたしますが、今後は「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」が「ダイビル」に代わり、中之島の更なる発展と街並みの景観形成に寄与する建物となるよう、計画を進めて参ります。

【「中之島ダイビル・ウエスト（仮称）」計画概要】

- ・当ビルは、「ダイビル」を受け継ぐビルとして、低層部においてダイビル本館の外観を復元します。復元にあたっては、ダイビル本館の外装を構成している煉瓦や石材の装飾品等を可能な限り保存し、当ビルの外装材として再利用いたします。
- ・建物内部においても、ダイビル本館の床タイル等の再利用や、エントランスホールのデザインの取り込み等を計画しており、イメージの再現を図ります。
- ・高層部は軽快なデザインを採用することで低層部を引き立たせ、建物全体としてのバランスを重視した外観計画とします。また、中之島3丁目共同開発の街区全体との調和も図ります。

名 称	中之島ダイビル・ウエスト（仮称）
所 在 地	大阪市北区中之島三丁目1番
延床面積	約48,000㎡（約14,500坪）
構 造	S造、一部SRC造、RC造
階 数	地上22階、地下2階、塔屋2階
高 さ	約110m
設 計 者	(株)日建設計

□工期（予定）

ダイビル解体工事	2009年11月末～2010年末
中之島ダイビル・ウエスト（仮称）新築工事	2010年末～2013年春

□外観パース



<ご参考> 【現「ダイビル」建物概要】

所在地	大阪市北区中之島三丁目6番32号（住居表示）
竣工時期	本館：1925年（大正14年）9月 新館：1937年（昭和12年）7月
延床面積	45,014㎡（13,617坪）
構造・階数	RC造 地上8階、地下1階、塔屋1階
設計者	渡辺建築事務所
施工者	大林組

（お問合せ先） 建設企画本部 矢田 TEL 06-6441-1934